

シンポジウム 森林が主導するネイチャーポジティブ

～ 生物多様性の研究と実践の最前線 ～



第1回

2023

10/31〔火〕

第2回

2023

12/6〔水〕

時間 13:00 ～ 16:00

開催 Webex によるオンライン

定員 1,000名

テーマ 森林の OECMによる30by30への
貢献を考える

演題

■日本のOECMの可能性と課題～森林の視点から～

久保田康裕（琉球大学）

■林業の中での生物多様性の回復

自然保護区からモザイク管理へ：保持林業と景観配置

山浦悠一（森林総合研究所）

老齢林の持つ生態系機能を森林管理に活かす

野口麻穂子（森林総合研究所）

■民間開発事業における森林創出と生物多様性回復への取り組み

鈴木菜々子（大成建設株式会社）

■パネルディスカッション

時間 13:00 ～ 16:00

開催 Webex によるオンライン

定員 1,000名

テーマ 生物多様性の保全・回復と森林の
ビジネス

演題

■ビジネスにおける森林の生物多様性へのインパクト評価を

どこまで定量的に行うべきなのか？

森章（東京大学）

■森林サービス産業による収益と森林経営

平野悠一郎（森林総合研究所）

■南三陸森林管理協議会の取り組み

ー FSC 認証と TNFD の親和性調査の報告ー

佐藤太一（株式会社佐久）

■パネルディスカッション

詳しい情報・ご登録はこちらから

<https://www.ffpri.affrc.go.jp/event/2023/20231031symposium/index.html>

主催



国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林総合研究所
Forestry and Forest Products Research Institute

お問合せ先

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 シンポジウム事務局
E-mail:forest.np@ffpri.affrc.go.jp

後援

関連学会等



特設サイト